

文化財で見る松島の歴史

貴重な中世瓦の共演

多賀城に東北地方を治める役所があった奈良・平安時代と、伊達政宗がお城やお寺を建築した江戸時代に挟まれる中世は「瓦葺き」の建物は非常に限られていました。瑞巖寺の前身である円福寺もその一つで、これまでの発掘調査で瓦が出土しています。

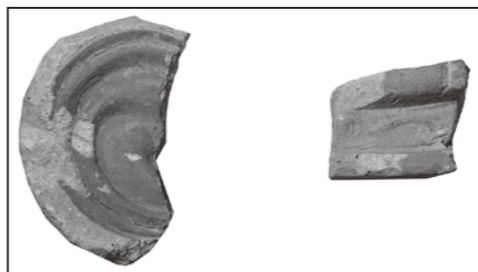
今回紹介するのは、大崎市古川柏崎に所在する安国寺で採集された瓦（藤原二郎氏より借用）です。安国寺は暦応二年（1339）に足利尊氏が戦乱で亡くなった人々の供養のために一國に一寺を建立させたものです。

写真は瑞巖寺本堂下から発掘された瓦と安国寺採集の瓦です。同じ頃に作られた瓦で、軒の様子は、南部、奈良県の法隆寺を鎌倉時代に再建した瓦に源流があると指摘されています。また茨城県の筑波山麓にある三村山極楽寺との関連も示唆されており、瓦職人が移動したのか、デザインを真似しているのか議論が尽きません。

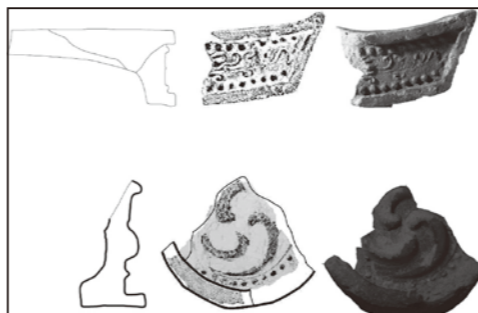
この資料は令和6年1月24日から観瀾亭松島博物館で展示しています。宮城の中世瓦が複数並んで展示されることはめったにないので、ぜひご覧いただければと思います。

【参考文献】藤原二郎・石黒伸一朗2003「大崎平野の中世瓦」『宮城考古学』第5号

（町史編さん室長・森田）



▲安国寺の瓦



▲円福寺の瓦



ジュニア・リーダー奮闘中！

12月17日にジュニア・リーダー「紙ひこうき」クリスマス会を中学1・2年生のメンバーが主体となって開催しました。

当日はインフルエンザの流行等により活動内容を制限しての開催でしたが、現役・OB・OG合わせて18名が参加し、親交を深めることができました。会の中では松ぼっくりを使ったミニツリー工作のほか、高校生会員が1人1つずついちおしゲームを紹介し後輩たちに技術を継承する場面もあり、今後の活動につながる1日となりました。

今回はサークル内での活動でしたが、いずれは町の子供たちを呼んで一緒に楽しむようなイベントを開催できるように、今後も技術・企画力を磨く活動を行ってまいります！

●ジュニア・リーダーの活動や派遣に関する問合せ
教育課生涯学習班 ☎354・5714



▲中1～高3生のメンバーが徐々に勢揃いして楽しみました！

←ジュニア・リーダー「紙ひこうき」紹介ページ(町HPにリンクします)



「つづろ」はぐくみ隊を実施しました！

令和5年10月から12月にかけて、小学校低学年対象の創作教室「つづろ」はぐくみ隊を実施しました。この事業は創作活動を通じて異年齢間の交流を行うと共に、自信や発想力、表現力といった、子どもの心を育てることを目的に実施しています。

難しい内容もありましたが、サポートとして参加したジュニア・リーダーのお兄さん・お姉さんに手伝ってもらいながら挑戦し、楽しく作品作りに取り組みことができました。



▲段ボールと絵の具でキャラクターを作りました！（絵画コース）



▲ジュニア・リーダーのお兄さんが工具を使う様子を興味深く観察(木工コース)

みそ汁塩分測定の結果について

ヘルスメイト松島（松島町食生活改善推進員会）では、10月～12月の期間、塩分計を使ったみそ汁の塩分測定を行いました。各地区のヘルスメイトが家庭訪問や地域の集まりに出向いて調査を行いました。みそ汁をご提供いただいたみなさま、ご協力ありがとうございました。

～みそ汁塩分測定の結果～

〈みそ汁の塩分濃度の割合について〉

みそ汁の塩分濃度を調査した結果、全体の65%が標準の味つけ（0.8～1.0%塩分濃度）でした。しかし、濃い味つけ（1.2～1.4%塩分濃度）の方も少なからずいました。

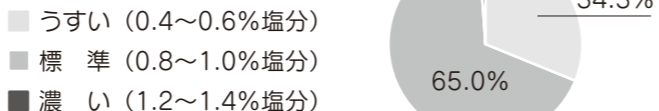
〈1日に飲むみそ汁の回数について〉

1日に飲む汁物の回数は約6割が1杯という結果になりました。しかし、1日に2杯や毎食飲むという方も約4割いました。

みそ汁にはおよそ約1.2gの塩分が含まれているため、みそ汁の回数を減らすことや適量を心がけることが大切です。また、みそ汁やスープは具たくさんにすることで、減塩や野菜を多く摂ることができます。宮城県の食塩摂取量は目標値よりも約3g多く摂取しています。いつもの食事から減塩を心がけましょう。

来年度もみそ汁の塩分測定を実施する予定です。ご協力よろしくお願いいたします。

塩分濃度の割合



1日に飲むみそ汁の回数



〈食塩摂取量の目標値と宮城県の食塩摂取量〉

	男性	女性
目標値 ¹⁾	7.5	6.5
宮城県 ²⁾	11.2	9.7

1) 日本人の食事摂取基準（2020年版）より
2) 令和4年度県民健康・栄養調査より



予防接種を受けましょう！

①子どもの予防接種

●麻しん・風しん（MR）2期
【対象者】
小学校就学前（平成29年4月2日生から平成30年4月1日生）まで

【接種期間】

小学校就学前の前日（3月31日）まで
●二種混合（DT）
【対象者】
11歳から13歳未満の方

【接種期間】

13歳の誕生日前日まで
※麻しん・風しん2期と二種混合の予防接種予診票は既に交付済みです。

●大人の予防接種

●風しん予防接種費用助成事業
【対象者】
風しん抗体価が低く、かつ次の①から④のいずれかに該当する方

①19歳～49歳で妊娠を希望する女性
②妊娠している女性の配偶者
③①に掲げる女性の同居者
④過去に同様の費用助成を受けていない者

※ワクチン接種後2ヶ月間は避妊が必要で

【費用】

医療機関で接種費用をお支払いください。後日当課に必要書類を添えて申請後、接種費用を償還払い戻しします（※抗体価検査費用は自己負担です。宮城県では、風しん抗体価検査を無料で実施しています。対象者については県のホームページをご覧ください。）

●高齢者肺炎球菌ワクチンの費用助成について
【対象者】
過去に高齢者肺炎球菌ワクチンの接種を一度も受けていない方で次の条件に当てはまる方

①令和5年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方
②60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の障害、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害のある方（身体障害者手帳1級程度※申請時に手帳の写しが必要です）

【注意】
今年度で国の経過措置に基づくとこの助成制度は終了します。令和6年度からは65歳の方のみ対象となる予定です。受け忘れないようご注意ください。

●問合せ
健康長寿課健康づくり班（保健福祉センターとんぼり）保健師 ☎355・0703



1月敬老祝金贈呈者（敬称略）

- ◆米寿おめでとう
- ◆上野 初子 (松島)
- ◆及川 美智子 (磯崎)
- ◆鈴木 康彦 (本郷)
- ◆高橋 廣治 (手樽)
- ◆今野 榮子 (松島)
- ◆早坂 邦雄 (高城)
- ◆櫻井 之夫 (幡谷)
- ◆櫻井 喜久子 (高城)
- ◆加藤 幸子 (幡谷)
- ◆佐々木小太郎 (磯崎)
- ◆山形 孝 (高城)
- ◆佐藤 昭 (手樽)
- ◆高橋 幸子 (磯崎)
- ◆大友 幸子 (磯崎)
- ◆文屋 正子 (幡谷)
- ◆北條 コトジ (手樽)

※祝金贈呈対象者は、米寿は町内在住5年以上、白寿は町内在住10年以上の方で、誕生月の初日に松島町住民として住民基本台帳に登録されている方となります。